

2025.12

**川崎市史市制100周年記念版
令和7年度アンケート集計結果報告書（1）**

目次

1. 実施概要

2. パネルアンケートの集計結果

3. Webアンケートの集計結果

4. Webアンケートの個別回答の集計結果

} 報告書（1）

} 報告書（2）

※本報告書は（1）と（2）の2編に分かれております。

目次

1. 実施概要

2. パネルアンケートの集計結果

3. Webアンケートの集計結果

4. Webアンケートの個別回答の集計結果

実施概要

・みんなで「川崎の歴史の本」をつくるプロジェクトとは

川崎市では、従来の学術的・専門的な「川崎市史」の編さん先行して、市制100周年を記念する市民参加による新しい「川崎の歴史の本」を、令和9年3月の発行に向けて制作しています。

本の制作に当たっては、市民のみなさまから、アンケートやワークショップなどを通じていただいた御意見やアイデアを取り入れていきます。

・アンケート実施日程

日程	イベント	会場
10月12日（日）	あさお区民まつり	麻生区役所周辺
10月18日（土）	幸区民祭	幸区役所
10月18日（土）	多摩区民祭	生田緑地中央広場
10月19日（日）	なかはら“ゆめ”区民祭	等々力緑地内
11月2日（日）	みんなの川崎祭	市役所本庁舎
11月8日（土）	キラリフェス	溝の口駅前キラリデッキ
11月16日（日）	宮前区民祭	宮前市役所

・アンケートの実施風景



データの取得方法

7つのイベント会場において、シールを貼ってもらうパネルアンケートと、深堀して答えて頂くためのWebアンケートを実施して、データを取得しました。

方法1：パネルアンケート

市制100周年を記念して制作する、
親しみやすく手に取りやすい「川崎の歴史の本」の
書名(タイトル)は、どれがピッタリでしょ?

川崎歴史100年 全7会場での パネルアンケートによるデータ

カワサキノキセキ みんなでつむぐ川崎の歴史の本

カワレキ

方法2：Webアンケート

全7会場での
Webアンケートによるデータ
(賞品付き抽選により参加促進)

アンケートの詳細

[パネルアンケート]

居住地域別に色を分けてシールを貼ってもらい、7会場で合計2,017件の回答を収集できました。

パネルアンケート

Webアンケート

シールの区分

色による区分

川崎市の7区および市外で、8色のシールを貼り付けてもらう



質問項目

Q: 市制100周年を記念して制作する、
親しみやすく手に取りやすい「川崎の歴史の本」の
書名(タイトル)は、どれがピッタリでしょうか？

- 川崎歴史100年
- カワサキノキセキ
- カワレキ

実際の結果 (一部)

アンケートの詳細 [Webアンケート]

QRコードを提示して、スマートフォン等でアンケートに答えてもらい、7会場で合計1,891件の回答を収集できました。

Webアンケートへの促し



アンケート内容

みんなで「川崎の歴史の本」をつくるプロジェクト
令和7年度ウェブアンケート

入力フォーム

1

2

アンケートにご協力を頼む
皆さまのアイデアを本の制作に活

Q1. あなたが現在お住まい
(市内の7区)を選択して
(市外にお住まいの方は
選択してください) **必須**

- 川崎区
- 幸区
- 中原区
- 高津区
- 宮前区
- 多摩区
- 麻生区
- 市外

Q3. 川崎の歴史に興味や関心はありますか? **必須**

- とてもある
- 少しある
- どちらとも言えない
- あまりない
- まったくない

Q4. 「川崎の歴史の本」は書籍版と、「電子」ブックでリリースする予定です。
次の選択肢のうち、よく利
用する電子発行物を選択してください **必須**

- 本市「かわさき市政だより」(カワサキノコト)の電子版
- 本市「かわさき電子図書館」
- 新聞の電子版
- 教科書の電子版
- 電子ブック(小説、ノンフィクションなど)

Q5. 書籍版の「川崎の歴史の本」は、どこで見かけたら手に取ってみたいと思いますか? **必須**

- 書店(本屋)の店頭
- 公立図書館
- 学校の図書室
- 市内の文化施設(平和館、東海道かわさき宿交流館など)
- 区役所・市役所の案内窓口(総合案内、総合受付)
- 待合スペース(飲食店、病院、薬局など)
- イベント会場(各区民祭、市民祭りなど)
- 手に取ることはないと思う
- その他

Q6. 「川崎の歴史の本」を、市民に広く知ってもらうために、あなたが考
える良いアイデアを教えてください

パネルアンケート

Webアンケート

実際の結果 (一部)

1 市外	50代	書店(本屋)の店頭	チラシをつくってほしい
2 市外	80代	書店(本屋)の店頭	コチラシオンで宣伝
3 市外	80代	書店(本屋)の店頭	コチラシオン
4 市外	70代	公立図書館;学校の図書室;役場;市役所の案内窓口(総合案内、総合受付)	今日みんなでイベントで盛りあわせをする
5 幸区	30代	市内の文化施設(平和館、東海道かわさき宿交流館など);市内の文化施設(各区民館、市民祭りなど);イベント会場(各区民館、市民祭りなど)のつって、子供でも分かりやすいようにする	川崎市は広いので、もう少し区分けをしてもらいたい!
6 幸区	10代	(1) かわさき図書室;待合スペース(飲食店、病院、薬局など);イベント会場(各区民館、市民祭りなど)	川崎市は広いので、もう少し区分けをしてもらいたい!
7 幸区	80代	書店(本屋)の店頭	SNS、広告
8 幸区	60代	書店(本屋)の店頭	コチラシオンで宣伝
9 市外	60代	公立図書館	テレビ宣伝とか
10 多摩区	40代	公立図書館	市報ですか
11 麻生区	30代	公立図書館;学校の図書室	
12 麻生区	60代	公立図書館;学校の図書室	スーパーで宣伝
13 麻生区	70代	市内の文化施設(平和館、東海道かわさき宿交流館など);役場(各区民館、など);役場(各区民館、など);市役所の案内窓口(総合案内、総合受付)	何でもいいの写真!
14 麻生区	70代	市内の文化施設(平和館、東海道かわさき宿交流館など);役場(各区民館、など);市役所の案内窓口(総合案内、総合受付)	老人施設に宣伝
15 麻生区	80代	公立図書館	病院に宣伝
16 麻生区	70代	役場 - 市役所の案内窓口(総合案内、総合受付);待合スペース(飲食店、病院、薬局など);市民祭りなど(各区民館、など)	駅で広告
17 麻生区	70代	区役所 - 市役所の案内窓口(総合案内、総合受付)	病院の待合室に貼く
18 麻生区	80代	市内の文化施設(各区民館、など);役場(市役所の案内窓口(総合案内、総合受付))	学校で読みながらしてほしい
19 麻生区	60代	公立図書館	SNSで宣伝
20 市外	10代	(1) 手に取ることはないと思う	学校で読みながらしてほしい
21 市外	40代	公立図書館;学校の図書室	学校で読みながらしてほしい
22 麻生区	40代	公立図書館	学校で読みながらしてほしい
23 麻生区	40代	公立図書館;学校の図書室;市内の文化施設(平和館、東海道かわさき宿交流館など);市内 コピペのじり貼ってあると分かりやすい	宣伝する
136 麻生区	30代	待合スペース(飲食店、病院、薬局など)	インスタ
137 麻生区	40代	待合スペース(飲食店、病院、薬局など)	何でもいいの貼りかけたる特典があると良いと思います
138 麻生区	40代	公立図書館;書店(本屋)の店頭	図書館で宣伝
139 麻生区	40代	公立図書館	図書館で宣伝
140 麻生区	60代	公立図書館	本をつくる
141 麻生区	50代	書店(本屋)の店頭	ラジオで宣伝
142 麻生区	70代	待合スペース(飲食店、病院、薬局など);市内の文化施設(各市民館、など)	選書と一緒に貼りばねなくおく
143 麻生区	50代	公立図書館;学校の図書室	市役所で宣伝
144 麻生区	70代	公立図書館	イベントで宣伝
145 麻生区	30代	公立図書館;書店(本屋)の店頭	選書と一緒に貼りばねなくおく
146 麻生区	30代	公立図書館	市役所で宣伝
147 麻生区	30代	待合スペース(飲食店、病院、薬局など)	市役所で宣伝
148 麻生区	30代	手に取ることはないと思う	イベントで宣伝
149 麻生区	50代	区役所 - 市役所の案内窓口(総合案内、総合受付);イベント会場(各区民館、市民祭りなど);イベント会場(各区民館、市民祭りなど)	手に取ることはないと思う
150 市外	30代	手に取ることはないと思う	SNSで宣伝
151 麻生区	70代	書店(本屋)の店頭	するといい
152 麻生区	40代	書店(本屋)の店頭	図書館で宣伝
153 麻生区	60代	区役所 - 市役所の案内窓口(総合案内、総合受付)	イベントで宣伝
154 麻生区	50代	公立図書館	イベントで宣伝
155 麻生区	30代	イベント会場(各区民館、市民祭りなど)	SNS
156 麻生区	30代	イベント会場(各区民館、市民祭りなど)	図書館で宣伝
157 多摩区	50代	市内の文化施設(各市民館、など)	やはり市役所が一番だとおもいます
158 麻生区	30代	公立図書館;市内の文化施設(平和館、東海道かわさき宿交流館など);市内の文化施設(平和館、東海道かわさき宿交流館など)	イベントで宣伝
159 麻生区	40代	公立図書館	イベントで宣伝
160 麻生区	10代	(1) 手に取ることはないと思う	分けません
161 麻生区	30代	学校の図書室	保護者にも紹介
162 麻生区	30代	区役所 - 市役所の案内窓口(総合案内、総合受付)	無断で転載

本紙における報告内容

全体像を把握するために、7会場での結果を総括して報告します。
会場ごとに集計した結果などの実際の数値や具体的な回答は、別紙でお示します。

実際の数値や具体的な回答は
別紙でお示します



目次

1. 実施概要
2. パネルアンケートの集計結果
3. Webアンケートの集計結果
4. Webアンケートの個別回答の集計結果

「パネルアンケート」の分析 [全体集計]

パネルアンケート

Webアンケート

Q.市制100周年を記念して制作する、親しみやすく手に取りやすい「川崎の歴史の本」の書名(タイトル)はどれがピッタリでしょうか？

パネルアンケート回答数集計

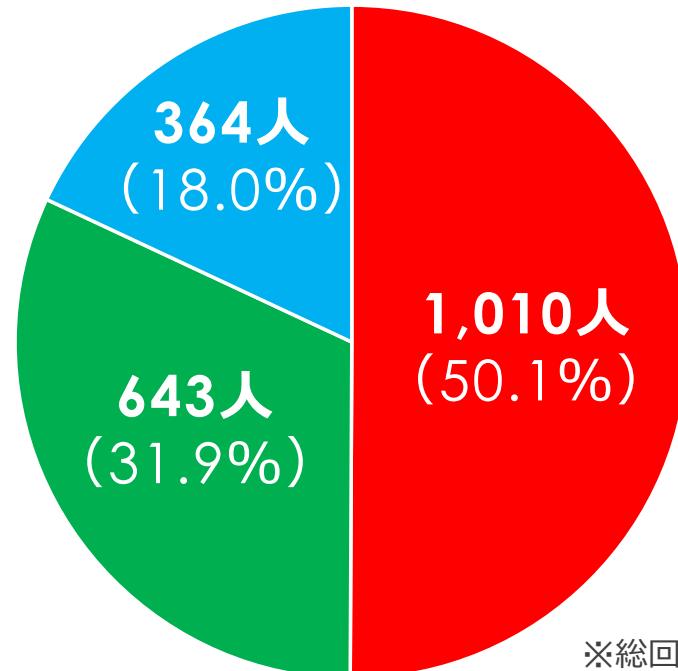
市制100周年を記念して制作する、
親しみやすく手に取りやすい「川崎の歴史の本」の
書名(タイトル)は、どれがピッタリでしょうか？

Colors.Future!
川崎市

川崎歴史100年
■ 本の内容を率直に表したタイトルです！

カワサキノキセキ
みんなでつむぐ川崎の歴史の本
■ 軌跡と奇跡のダブルミーニングです！

カワレキ
私たちがつなぐ川崎の歴史
■ 「川崎の歴史」を略して「カワレキ」です！



※総回答数：2,017人

■ 川崎歴史100年 ■ カワサキノキセキ ■ カワレキ

「パネルアンケート」の分析

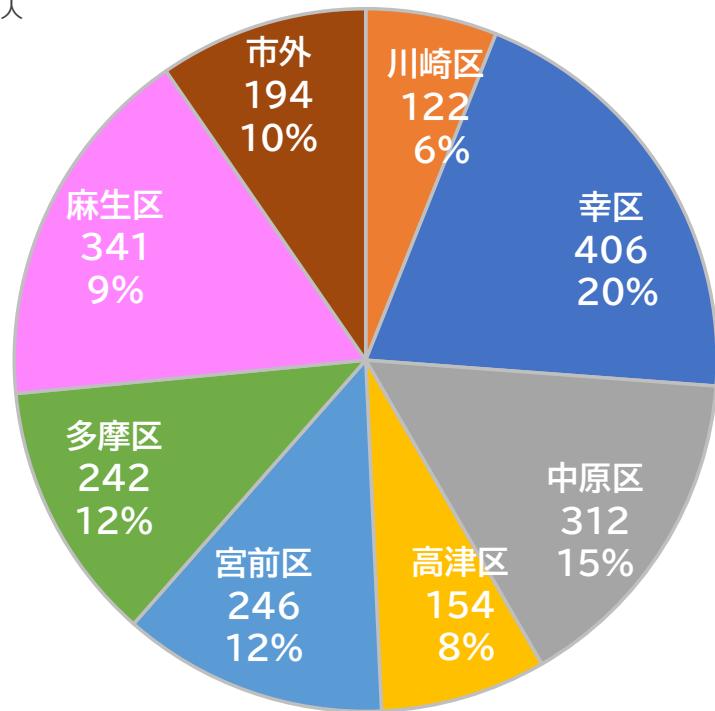
[回答者状況]

パネルアンケート

Webアンケート

パネルアンケートの回答者数 (地域別)

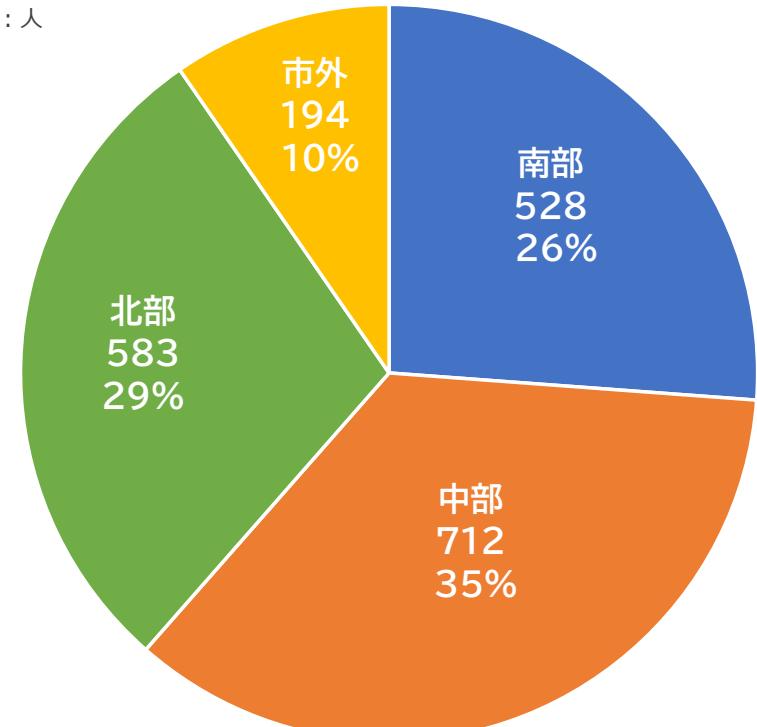
単位: 人



■川崎区 ■幸区 ■中原区 ■高津区 ■宮前区 ■多摩区 ■麻生区 ■市外

パネルアンケートの回答者数 (エリア別)

単位: 人

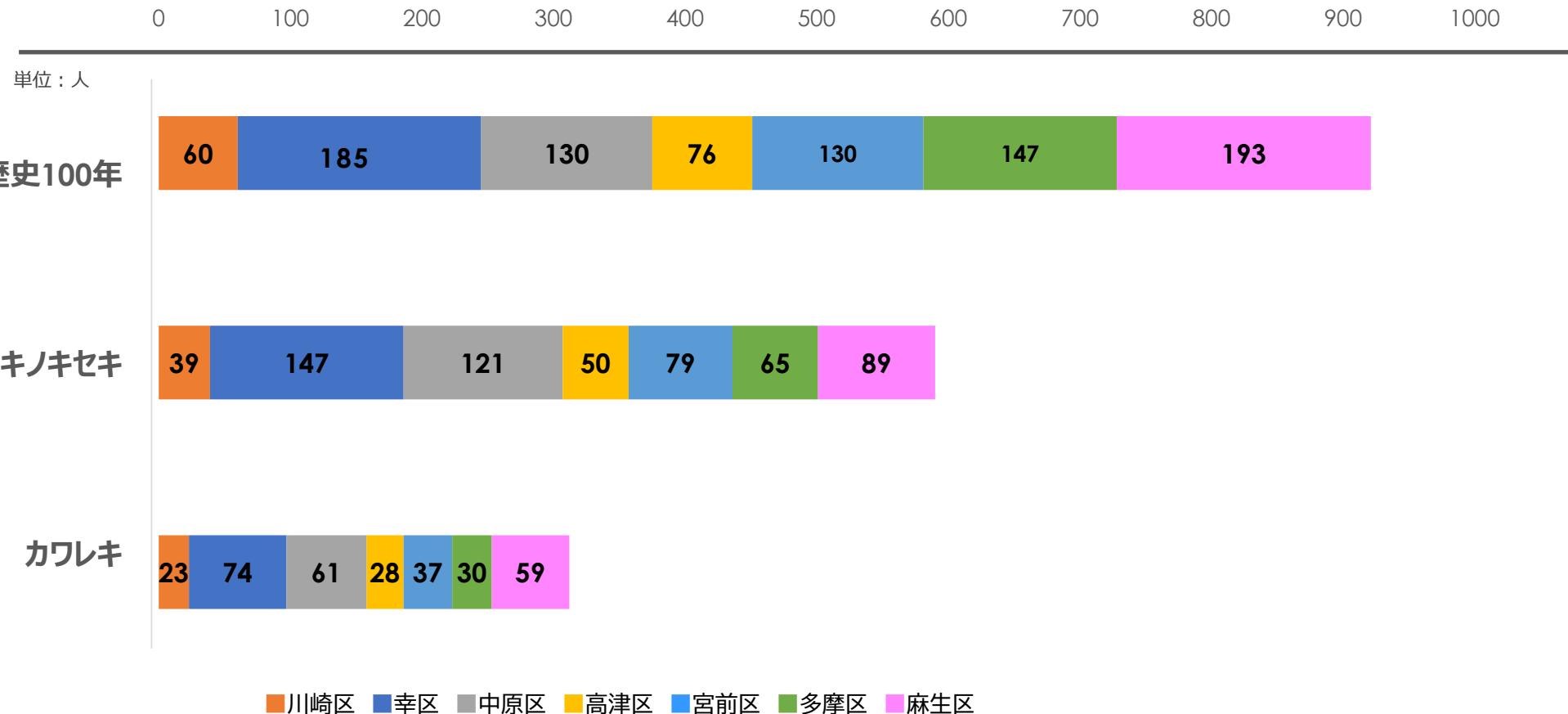


■南部(川崎区、幸区) ■中部(中原区、高津区、宮前区) ■北部(多摩区、麻生区)
■市外

「パネルアンケート」の分析 [全地区集計]

パネルアンケート

Webアンケート



「パネルアンケート」の分析

[市内各区と市外の比較]

パネルアンケート

Webアンケート

「川崎歴史100年」がいずれの行政区でも最多票を獲得し、総計で過半数を取得しました。
 「カワサキノキセキ」は幸区、中原区で一定の支持を集めました。

市制100年を記念して制作する、親しみやすく手に取りやすい「川崎の歴史の本」の書名(タイトル)は、どれがピッタリでしょうか？	川崎市								市外の方	総計
	全体	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区		
川崎歴史100年	921	60	185	130	76	130	147	193	89	1,010
	50.5%	49.2%	45.6%	41.7%	49.4%	52.9%	60.7%	56.6%	45.9%	50.1%
カワサキノキセキ	590	39	147	121	50	79	65	89	53	643
	32.4%	32.0%	36.2%	38.8%	32.5%	32.1%	26.9%	26.1%	27.3%	31.9%
カワレキ	312	23	74	61	28	37	30	59	52	364
	17.1%	18.9%	18.2%	19.6%	18.2%	15.0%	12.4%	17.3%	26.8%	18.0%
総計	1,823	122	406	312	154	246	242	341	194	2,017

来場者からのコメント

来場者からの、書名候補に対する主な印象やコメントは次のとおりです。

川崎歴史100年

- ・ 一目で内容がわかるタイトルで、どんな本なのか直感的に理解できるから。
- ・ 正式感があり、記念本としてふさわしい格式を感じたため。
- ・ 年代やテーマがはっきり示されていて、幅広い年代に伝わりやすいと感じた。

カワサキノキセキ

- ・ 記念本らしいワクワク感が出ていて、ポジティブなイメージを持てたから。
- ・ キャッチャーで覚えやすく、イベントやPRでも使いやすいと思ったため。
- ・ カタカナ表記にすることで、新しい川崎の姿を象徴するような雰囲気があると感じた。

カワレキ

- ・ 略称で親しみやすく、口に出して呼びやすいタイトルだと思ったから。
- ・ 「川崎歴史100年」や「カワサキノキセキ」よりも短く、子どもでも読める・覚えられると感じた。
- ・ SNSや広告でも扱いやすいコンパクトなタイトルで、広がりやすい印象があるから。

目次

1.はじめに

2.パネルアンケートの集計結果

3.Webアンケートの集計結果

4.Webアンケートの個別回答の集計結果

「Webアンケート」の分析

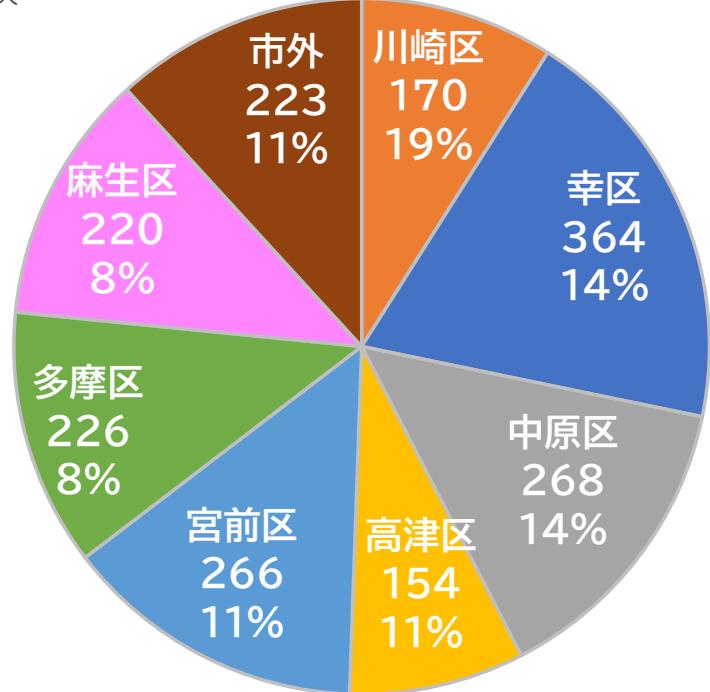
【回答者状況】

パネルアンケート

Webアンケート

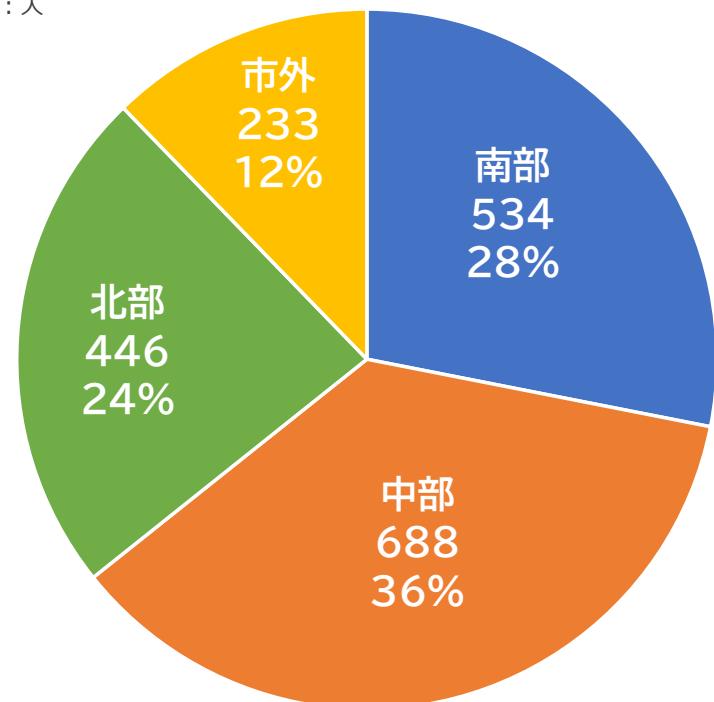
Webアンケートの回答者数 (会場別)

単位：人



Webアンケートの回答者数 (エリア別)

単位：人



■川崎区 ■幸区 ■中原区 ■高津区 ■宮前区 ■多摩区 ■麻生区 ■市外

■南部(川崎区、幸区) ■中部(中原区、高津区、宮前区) ■北部(多摩区、麻生区)
■市外

「Webアンケート」の分析

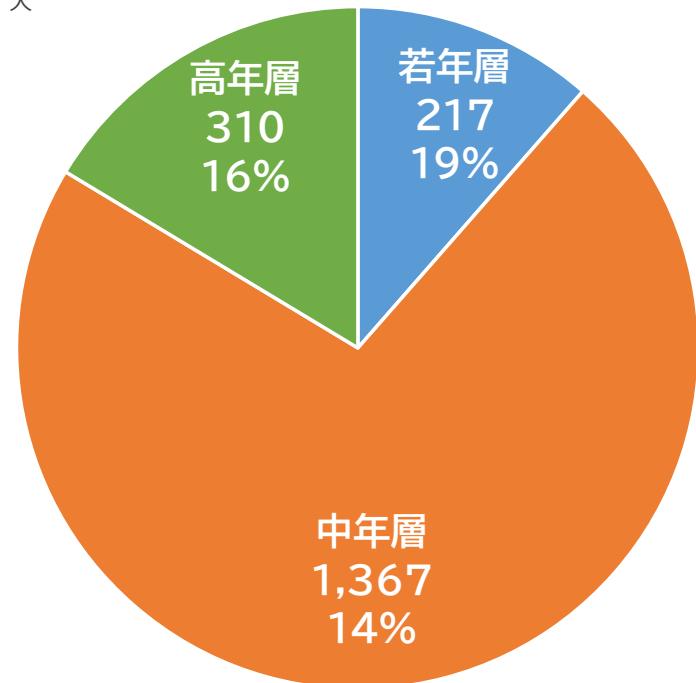
【回答者状況】

パネルアンケート

Webアンケート

Webアンケートの回答者数 (年齢層別)

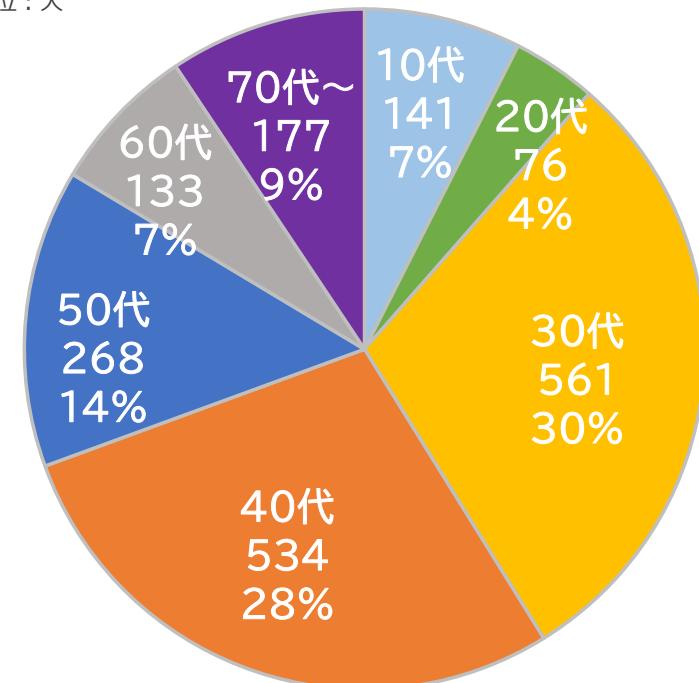
単位: 人



■若年層(10代、20代) ■中年層(30代~50代) ■高年層(60代~)

Webアンケートの回答者数 (年代別)

単位: 人



■10代 ■20代 ■30代 ■40代 ■50代 ■60代 ■70代~

「川崎の歴史への興味関心」の分析

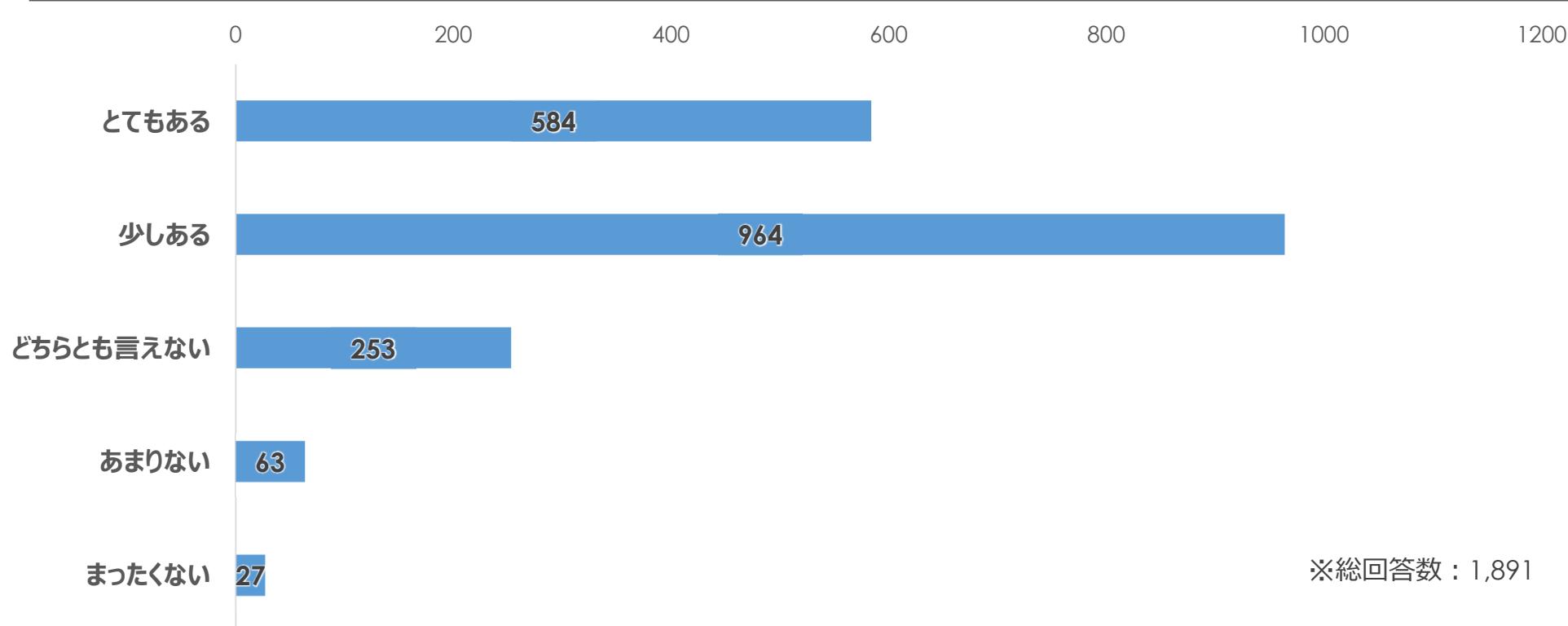
[全体集計]

パネルアンケート

Webアンケート

「川崎の歴史に興味や関心はありますか？」の回答数集計

単位：人



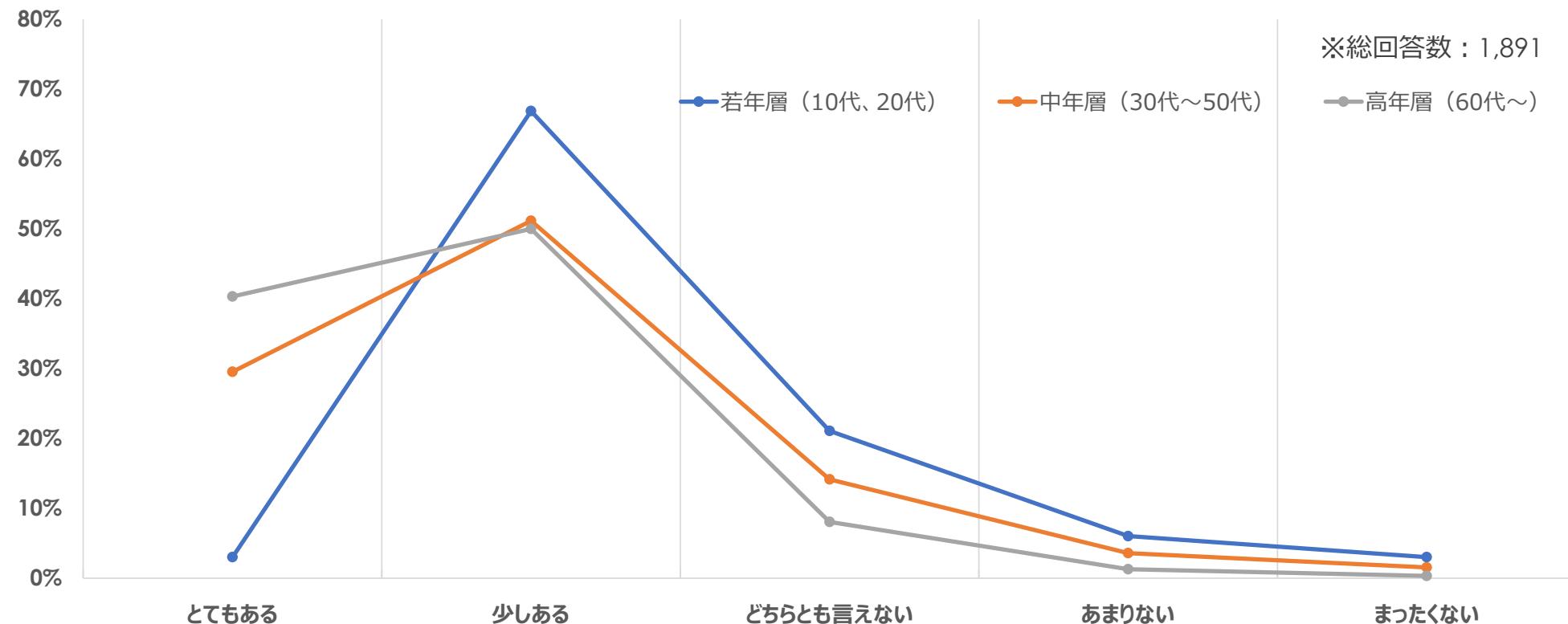
「川崎の歴史への興味関心」の分析

[年代別での比較]

パネルアンケート

Webアンケート

高年層ほど「とてもある」の割合が高く、歴史への関心が強い傾向が見られ、中年層は「少しある」が中心で、適度な関心を持つ層が多いことが分かりました。若年層は関心がある人も多い一方で無関心層も相対的に多く、ばらつきが大きい点が特徴です。

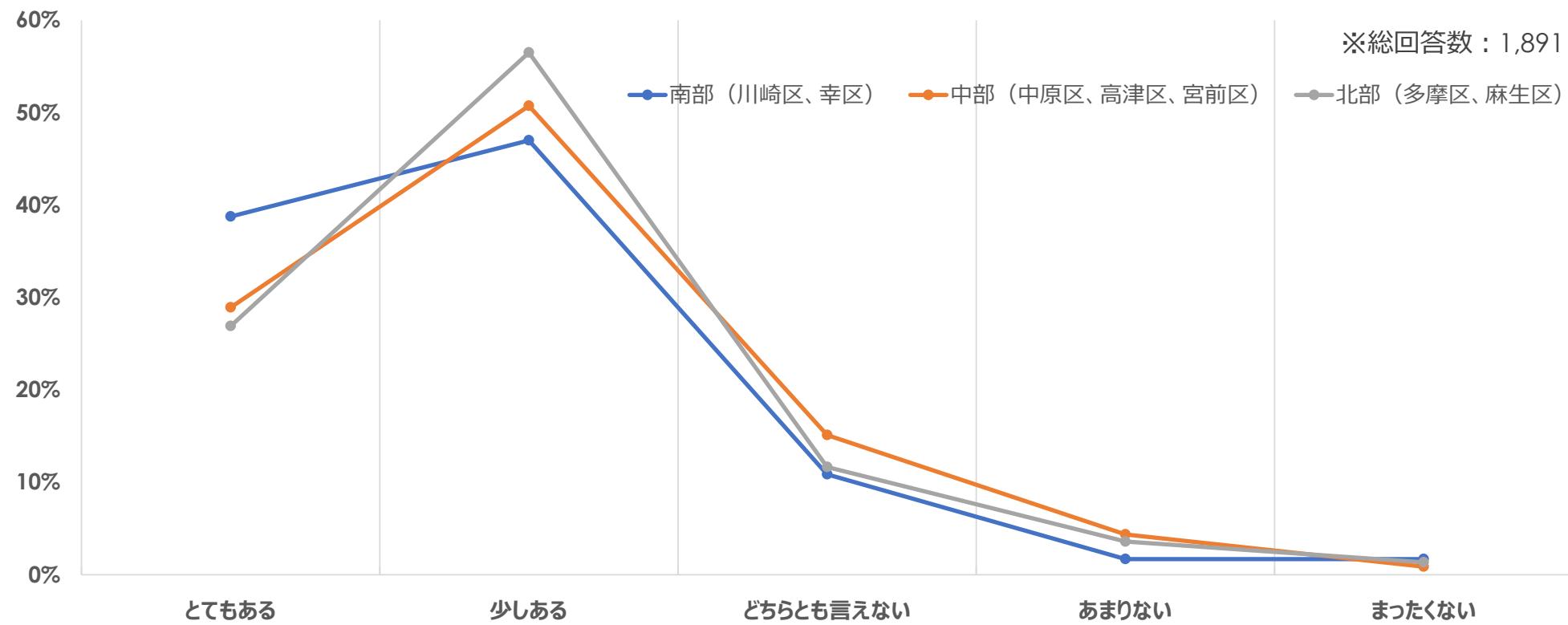


「川崎の歴史への興味関心」の分析 [エリアでの比較]

パネルアンケート

Webアンケート

南部は「とてもある」の回答率が最も高く、歴史への関心が強い傾向が見られました。中部・北部は「少しある」が中心で、穏やかな関心層が多く、いずれの地域も無関心層は少なく、全体的に歴史への興味が広く確認できました。



「よく利用する電子発行物」の分析

パネルアンケート

Webアンケート

[全体集計]

最も利用が多いのは「市政だより・市勢要覧の電子版」で、次いで電子コミックや電子図書館などが続き、利用実態の幅広さが見られました。一方で「電子媒体はほとんど読まない」層も少なくありません。

「「川崎の歴史の本」は、「紙」書籍版と、「電子」ブック版の両方でリリースする予定です。
次の選択種のうち、よく利用している電子発行物を選択してください」の回答数集計

単位：人

本市「かわさき市政だより」や「市勢要覧」の電子版

592

本市「かわさき電子図書館」

234

新聞の電子版

194

教科書の電子版

78

電子ブック(小説、ノンフィクション、実用書など)

207

電子コミック(スマホで読むマンガなど)

400

電子カタログ(通信販売のカタログなど)

138

電子媒体のものはほとんど読まない

460

その他

23

※複数項目の解答含む

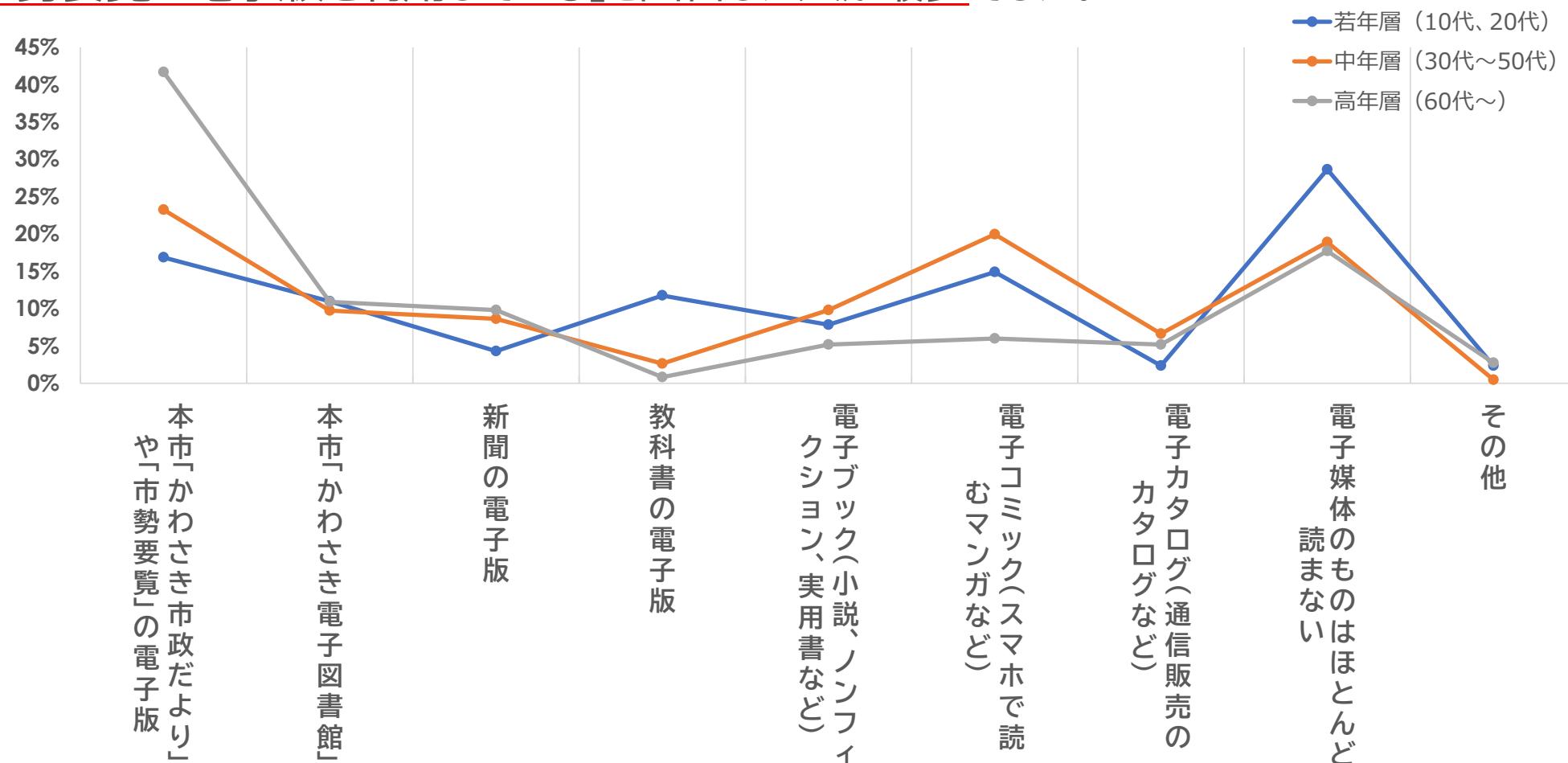
「よく利用する電子発行物」の分析

[年齢層での比較]

パネルアンケート

Webアンケート

若年層では「電子媒体をほとんど読まない」人の割合が最多でしたが、高年層では「市政だよりや市勢要覧の電子版を利用している」と回答した人が最多でした。



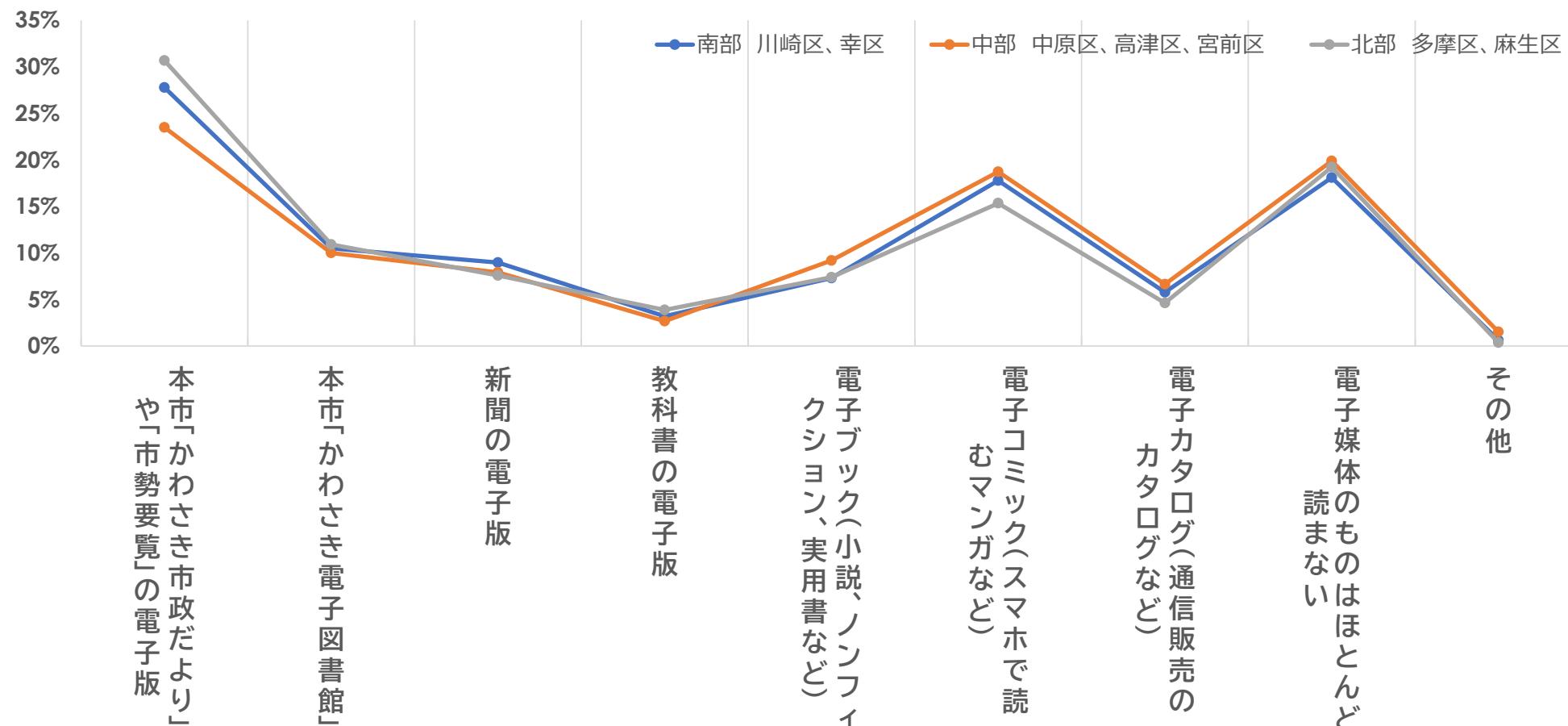
「よく利用する電子発行物」の分析

[エリアでの比較]

パネルアンケート

Webアンケート

地域での差異はほとんど見られず、各地域での利用実体は平均化していると言えます。



「書籍とのタッチポイント(接点)」の分析

パネルアンケート

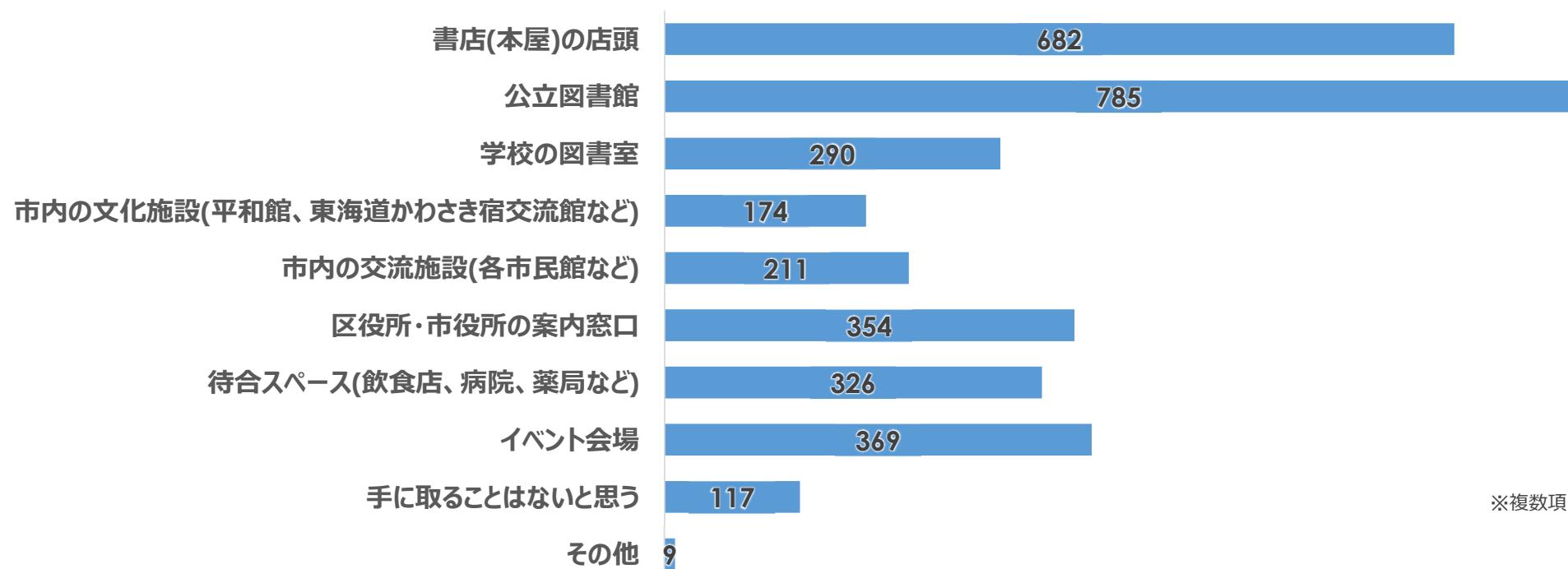
Webアンケート

[全体集計]

公立図書館と書店（本屋）の店頭が7割以上の票を集め、本が持つ一般的な流通チャネルでの強い需要が読み取れました。一方で、イベント会場や公共施設の窓口・待合スペースも次に多い票を獲得し、日常の生活動線上での接触機会に需要があることが分かりました。

「書籍版の川崎の歴史の本はどこで見かけたら手に取ってみたいと思いますか」の回答数集計

単位：人



※複数項目の解答含む

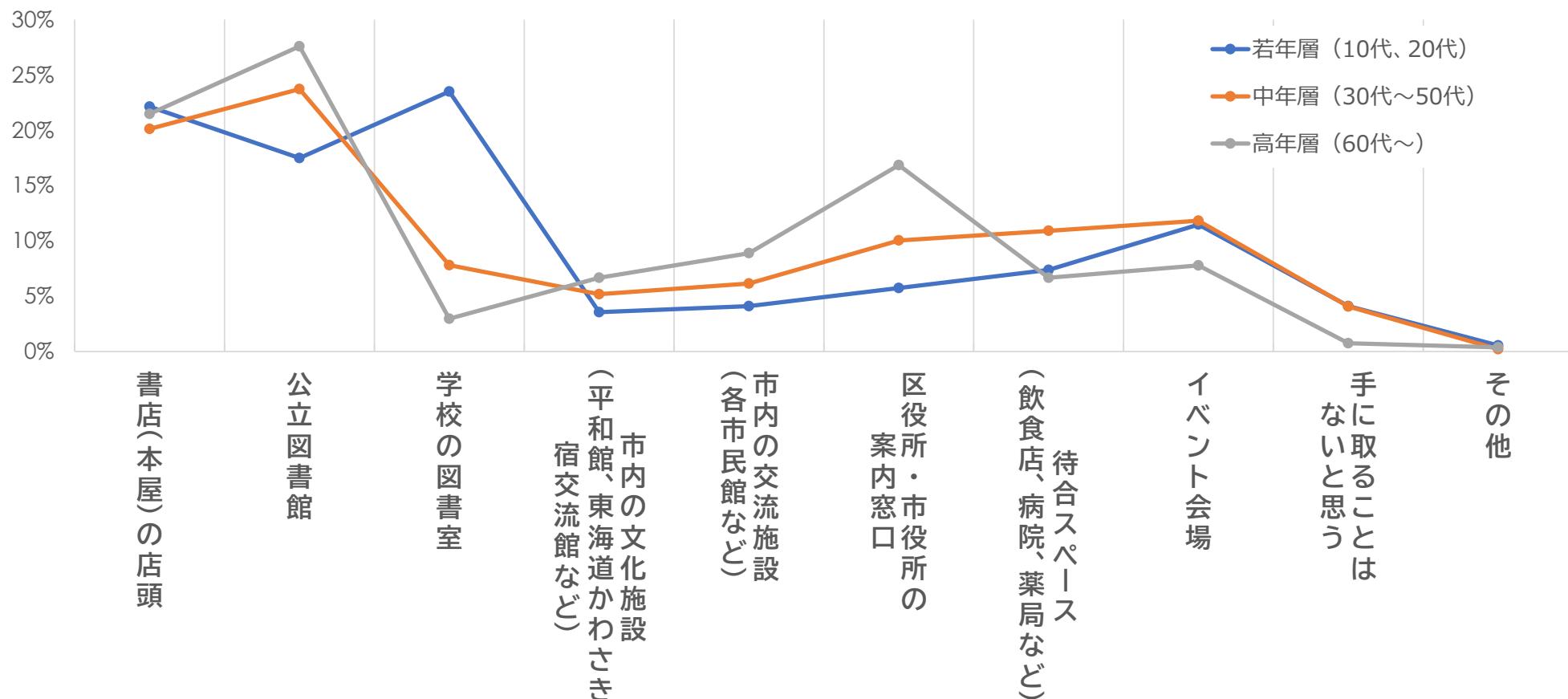
「書籍とのタッチポイント(接点)」の分析

パネルアンケート

Webアンケート

【年齢層別の比較】

若年層は「学校の図書室」(23.50%)の割合が多く、年齢が上がるにつれて「区役所・市役所の案内窓口」、「公立図書館」、「市内の交流施設」といった公的施設の割合が増加します。



「書籍とのタッチポイント(接点)」の分析

パネルアンケート

Webアンケート

[南・中・北部での比較]

地域ごとの明確な違いは見られませんでしたが、北部地域においては、書店よりも公立図書館を希望する方が若干多いようです。

